

◆ 食料自給率の研究 ◆

国内のカロリーベース食料自給率は 2018 年度においては 37%となり、年々減少傾向となっています。今後、世界的な食料品のサプライチェーンの混乱による輸出制限、食料品不足等の有事に備えた食料安全保障の強化が重要となっています。

そのためには国内生産基盤の強化により、食料自給率の向上を図っていく必要があります。自給率について全国の現状と都道府県別の特色について調査し、地域に即した自給率向上策について研究しています。

2018 年度都道府県別食料自給率 (%)

	全国	北海道	大阪	和歌山
生産額ベース	66	214	5	113
カロリーベース	37	196	1	28



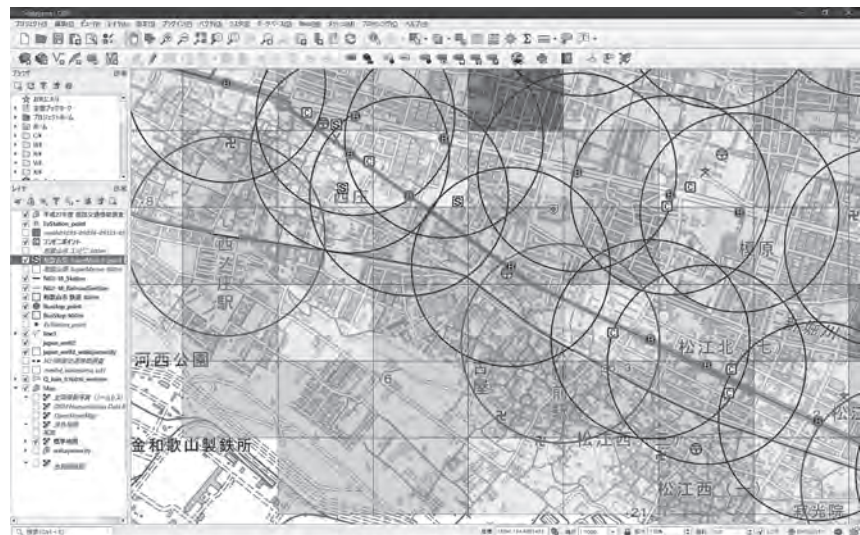
出典：農林水産省

◆ GIS の活用について ◆

GIS (地理情報システム) は、PC で地図上に情報を重ね、編集・検索・分析・管理などを行えるシステムの中で、各情報の可視化を可能にするものです。近年、行政事務や教育などへの活用のほか、民間業務の効率化などを目的に利用されています。

GIS で活用するデータは、e-stat (国政府統計の総合窓口) などの国のダウンロードサービスから入手でき、農林、道路、防災など幅広い分野のデータがあります。

GIS ソフトには高価で高機能なものもありますが、無料のものもあります。Web 上で使用できる J-stat MAP や QGIS (フリーソフト) なども公開されており、今後、幅広い分野で利用が進むことを期待しています。



出典：(筆者作成) QGIS と国から提供されているデータを利用し、バス停や駅から 300m 円と 65 歳以上人口総数 5 次メッシュを重ねたもの

メールマガジンのご案内

当研究所発行の「WISEメールマガジン」では、HPの更新状況や、講演会・セミナー等のご案内などをお知らせしております。

登録ご希望の際は、下記アドレスの「WISEメールマガジン」から、必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

URL: <http://www.wsk.or.jp>

賛助会員 募集中!

- ◎ 会費：1口 2万円(年)
- ◎ 特典：刊行資料の配布、調査・研究成果の提供、講演会・セミナー等への参加、情報提供等